



# AIYES 通信

横浜スペイン協会会報

発行・横浜スペイン協会事務局 鎌倉市大船 1709-18 FAX 0467-44-5876



## 新春を迎えて



横浜スペイン協会  
会長 山崎 宗城

平成25年の年頭に当たり、新年のご挨拶を申し上げます。  
横浜スペイン協会は今年で創立23年を迎えます。現在会員数は約90名で、賛助会員5社を除いて、総て個人会員です。この構成内容はその時々で多少の変化はありますが、基本的には創立以来変わりありません。スペイン・スペイン語圏に関心のある個人のボランティア団体です。最近、協会創立以来の会員の方が高齢のため退会される一方、また新たな会員が登録してきております。

活動については昨年は協会の会報を自分たちで手作りに編集・印刷を行いました。この新年号も前回の経験を生かして、取り組んでおります。ホームページのリニューアルも皆でアイデアを出しあってより良いものしたいと考えております。その他の様々な活動も、核になって動いてくれる個人を中心に計画される本当に基本的な行動をコツコツと進めております。

一方、私たちの周りにはスペインについての様々な経験と知識をお持ちの方がたくさんおります。すぐれた専門家の話を聴く機会を今年も作ったり、会員によるサークル活動や、全会員を対象とする催しも計画したいと考えております。草の根の文化活動と交流を柱に今年も楽しい一年となるよう皆で努力していきましょう。

### ～ 2013年・横浜スペイン協会の一年（活動計画） ～

	事務局	スペイン語教室	スペイン・サロン	会報・WEB
1月				会報・新年号
2月	新年親睦パーティー			
3月	三溪園・観梅会	クラス委員会開催 2012年度後期終了		会報・春号
4月		2013年度前期開講	サロン開催	
5月	定時総会 (5/26)			
6月				会報・夏号
7月		クラス委員会開催	サロン開催	
8月		夏季特別講座開催		
9月		2013年度前期終了	サロン開催	
10月		2013年度後期開講		会報・秋号
11月				
12月			「スペイン料理を作って食べる会」	

## ●スペイン語教室紹介



(F. ブラゴ講師とクラスのメンバー)

当協会のスペイン語クラスは、7つの少人数のグループに分かれ、各々が特徴のある講座内容を持っていることで定評があります。そこで当紙面で毎号1グループずつ紹介をさせていただきます。第1回目の今回は「クラベル・クラス」を紹介します。

- 1) 開講日：水曜日（月3回）13:15～14:45
- 2) 担当講師：フランシスコ・ガルソン・ブラボ先生
- 3) 現在生徒数7名

4) 講座内容：文法/応用/文学を各1回。（文法 - Uso de la Gramática Española, Nivel Elemental を教材として使用。応用-会話、作文など時の話題に合わせフレキシブル。文学-1月からドンキホーテを講読予定）。

講師のフランシスコ先生は温厚で常に判り易いスペイン語で熱心に説明して下さいます。スペイン語文法そしてスペイン文化(歴史、地理、文学、料理)にも精通しておられます。クラスの皆さんは、熱心な方ばかりで、スペイン語の活用、変化に悩まされつつも各自の創意工夫努力をし、更に、筋金入りの教育者フランシスコ先生のご指導により、徐々にレベルアップしています。クラベル・クラスにお入りください。いつでも歓迎です。(二川昭雄クラス委員)

<担当講師フランシスコ G. ブラボ先生のメッセージ>

La clase CLAVEL es un grupo de nivel elemental donde los estudiantes tienen cierto control de los tiempos presente, pasado y futuro de español. Desde enero empezaremos a leer una versión adaptada de “Don Quijote de la Mancha”.

Estudiamos en ambiente relajado y amigable, intentando divertirnos mientras estudiamos y aprendemos español. (Francisco Garzon Bravo )

## ●特別寄稿 スペインコンサート 「煌めきのエスパーニヤ」

雨も上がった10月28日(日)の昼下がり、ティアラこうとう小ホール(東京都江東区)で「煌めきのエスパーニヤ」(オール・スペイン・プログラム)と称したコンサートを聴いた。東京藝術大学大学院修士課程古学科ピアノ専攻の川口成彦氏、メゾソプラノ林真咲さん、ヴァイオリン藤井杏子さんの3人による、スペインを代表する古今の作曲家の演奏でした。まだ若い川口成彦氏のピアノは、狭いホールを圧倒せんばかりの爆発力と歯切れのよいリズム感でスペイン音楽の魅力を聴衆に最大限印象づけた。惜しむらくは、スペイン作曲家の人となり、代表作品等をもっと詳しく語った上で演奏に入れば、聴衆はさらに、スペインの世界に溶け込めたのではないかと思います。日本人にとって、スペインを愛する若者がもっと増え、スペイン音楽が身近に感じられるように啓蒙して欲しいと願った、素晴らしい演奏会だった。

なお、川口氏は自身のブログでスペイン音楽やピアノについて色々綴っている。興味のある方は <http://ameblo.jp//piano-naruhiko/> にアクセスを。

(石井加奈弘)



## ●スペイン・サロン「スペイン料理に乾杯！」 2012年11月24日（土） 神奈川地区センター



陽射しの和らかな初冬の午後、「スペイン料理を作って食べる会」へ初参加しました。

4つの調理台には、既にそれぞれのレシピ通りに計られた沢山の材料が並べられています。殿方たちを含む定員 24 名、さあ、料理講習のスタートです。

初めに先生が料理全品を作り、私達に見本を示されます。野菜のパステル、鯖のスパイス焼き、などなど実に盛り沢山。講師丸山久美先生はさすがスペイン料理のプロです。スペイン食材への愛情とこだわり、その教え方は非常にユニークで笑いを誘います。

いよいよ私達生徒の出番です。「そ〜れ！」っと勇んで各調理台に就き、ワイワイガヤガヤと賑々しく手と口を動かします。次々と仕上がってゆく料理の数々、調理室の中はスペインの香でいっぱい。

最後のデザート、クレマ・カタラーナの時です。ガスで真っ赤に焼いたスプーンをクリームの上に焼き付けるのです。ポツと一瞬小さな青白い炎が見え、モクモクと煙が立ち上るではありませんか。「うおー凄い！」と大きな歓声。

4時間にも及ぶスペイン料理講習会、どのレシピも美味、満腹満足でした。



(山田由美子)

## ●シネマ・サロン

スペイン語の映画ではないのですが、『ミステリーズ 運命のリスボン』2010年制作、ポルトガル・フランス合作。ポルトガル語、フランス語、英語。監督はチリ出身で1970年代のピノチエト軍事独裁政権時代に亡命し、フランスを拠点に活動してきたラウル・ルイス。コロンビアのノーベル賞作家ガルシア・マルケスの小説世界を思わせる「迷宮をさまようような魔術的な雰囲気」との評に誘われたのですが、主人公は19世紀前半、リスボンの修道院に暮らす孤児ジョアンを中心に、登場人物の秘密と謎、また現在と過去が交錯し、愛と欲望が渦巻く上流階級の人たちの“運命”をめぐる4時間26分のドラマ」をたどりながら観ていましたら、頭も目もとても疲れました。

以下に紹介する映画はまだ観ていませんが、スペイン語圏を舞台にした映画として取り上げてみます。

『マヤー天の心、地の心』2011年制作、ドイツ映画。スペイン語。

グローバリゼーションで地球の破壊が進む中、危機に立ち向かう現代のマヤ人（メキシコ・チアパス州、グアテマラで暮らしている）を描いたドキュメンタリー。彼らの日常生活がモンサント社（アメリカ企業）による遺伝子組み換え作物の導入や、多国籍企業による金鉱山の開発による環境破壊が進行する中、この危機に立ち向かう人達を浮き彫りにしているとの説明がありました。

『カルロス』－世界で一番寂しい男、伝説のテロリスト。2010年制作、フランス映画、フランス語。1970年代に世界を騒がせたベネズエラ生まれのテロリスト、“カルロス”こと、イリッチ・ラミレス・サンチェスの半生を史実と報道をもとに描く5時間30分の大作だそうです。

(松本益代)

# 新入会員紹介

中村 隆器 (Nakamura Takaki)

東京都世田谷区在住 2012年12月入会

若いころは何かとスペインに縁があり、各地の素晴らしい料理や文化・芸術そして人々に触れる度にスペインへの想いをつのらせていたものですが、近年は訪れる機会もなく残念に思っておりました。昨年御協会の活動の一端に触れる機会があり、20年にもわたる皆様のスペインへの情熱を知り、是非お仲間に入れていただければと思いついた次第です。奇しくもロンダは30数年前私が仕事で訪れた最初の地でもあり、縁を感じております。皆様とご一緒に楽しくスペインへの理解を深められればと願っております。よろしくお願ひ申し上げます。

## \*\*\*\*\* 事務局からのお知らせ \*\*\*\*\*

2013年新年親睦パーティーを下記要領で開催いたします。奮ってご参加ください。

日時：2013年2月9日(土) 13:30~17:00

場所：波止場会館 1階多目的ホール 詳しくは同封のチラシをご覧ください。

<訂正とお詫び>

AYES通信63号最終頁に賛助会員の電話番号の一部を誤記しました。当号に記載のとおり訂正してお詫び申し上げます。

<訃報>

永年に亘り横浜スペイン協会の会員であり、協会の参与でありました福田進さんが亡くなりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## —賛助会員各社の会員サービス内容—

◆会員証の提示で、下記賛助会員企業より、表記のサービスが受けられます。

賛助会員	住所	電話番号	会員サービス内容
レストランオーリーブ	横浜市西区高島2-5-10	045-441-4996	サングリア1杯無料
カサ・デ・フジモリ関内本店	横浜市中区相生町1-25	045-662-9474	サングリア1杯無料
Bar Español	カサ・デ・フジモリ関内本店前	045-651-1074	サングリア1杯無料
カサ・デ・フジモリ目黒店	JR目黒(東京)徒歩5分	03-5420-5328	サングリア1杯無料
(有)フレア	鎌倉市大船2-17-8	0467-42-8531	押し花体験費用割引
日西商事(うさぎのいる島)	東京都港区台場2-2-1 ザ・タワーズ・ダイバ1F	03-5531-2151	生ビール一杯無料

<編集後記> 「手作り会報」も2号目となりました。原稿校正の大切さが身に滲みしました。各理事の協力により何とか新年発行に間に合うことが出来た事を嬉しく思います。(澤田 真人)

編集委員 石井加奈弘 桜田ゆみ 澤田真人 下山利明 千葉博子 福長昭代 真木幸子 山崎宗城

\*投稿寄稿宛先 〒247-0056 鎌倉市大船1709-18  
横浜スペイン協会会報係 e-mail: ayes\_press@yokohama-spain.jp  
横浜スペイン協会 URL http://www.yokohama-spain.jp

次回原稿締切は  
**2月10日(日)です。**  
投稿は800字以内、写真をお付け下さい